

たわわ

TAWAWA

地域で生きる障害者を支える会通信

新2000年12月28日

7号

「地域で生きる障害者を支える会」会報

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL045-562-3600

FAX045-562-5991

すべての人々が
安心して
生活できる

21世紀の始まりです

重い障害をもつ人達が
地域の中で生きられる

この通信が皆様のお手元に届くころは、新しい21世紀になっていることと思います。この記念すべき年に、どんな思いをかけられるかは、これまでの日々の歩みの中に答えがあると思います。

重い障害をもった人々が地域の中で、一人の社会人として暮らし、様々な使命をも果たして行くには、大変多くの力添えがいります。

もともと「支える会」の前身は、障害者の親たちが、わが子の将来を思い、毎月のように手作りやミニバザー、学習会を続ける中で築いてきたものです。

しかし、先行きのことを考えると、高齢化してゆく親たちだけでなく、もっと社会性のある支援が必要となってくるはずです。

「支える会」のメンバーとして一人一人、自分の生活を一生懸命生きるとともに助けの必要な人々に対しても、自分に合った形で、援助の手をのばすゆとりをもちたいものだと思ってきました。それは取りも直さず、私たちの生き方を豊かにしてくれるものでもあると確信いたします。

例えば、交通機関にしても十数年前には、考えられなかったほどの改善が見られます。まだまだ不十分ですが、障害者たちが積極的に使う中で、駅も、バスも変わってきています。このことは、移動のための設備だけでなく、何事にも「誰にでも使いやすいところ」を考えるということが常識になりつつあります。重い障害をもつ人達が地域の中で生きられるということこそ、すべての人々が安心して生活できる証しともなるものだと思います。

地域の中で暮らすためにグループホームの設立を決意し、準備を始めてから1年余りがたちましたが、重い障害を持つ人達が、生活の場を築くということは、日中集まって過ごす場所とは、全く質の違った状況を想定しなければなりません。それは、ただ机上の学びだけではなく、繰り返し、体験を重ねる中でやっと見えてくるものだと考えています。焦ることなく、丁寧に準備していきましょう。

もちろん、グループホームに入居する人だけでなく、まだ親元で暮らす人々に対しても様々な支援が必要です。親たちが、長年の介護疲れで動けなくなる前に、休養をとり健康を回復しつつ、末長く障害のある子を見守れるよう助けていくことも、「支える会」の仕事のひとつだと考えます。

第1館目のグループホームとなる家探しをはじめ、これから多くの困難に直面していくことと思いますが、一生懸命に生きようとしている障害者たちや、それを支えながら共に生きようとする仲間たちの励ましあいの中で、きっと解決されることでしょう。

21世紀——皆さんはどんな朝を迎えるのでしょうか。そして、この記念すべき年に皆さんはどんな夢を、どんな思いを描きますか。

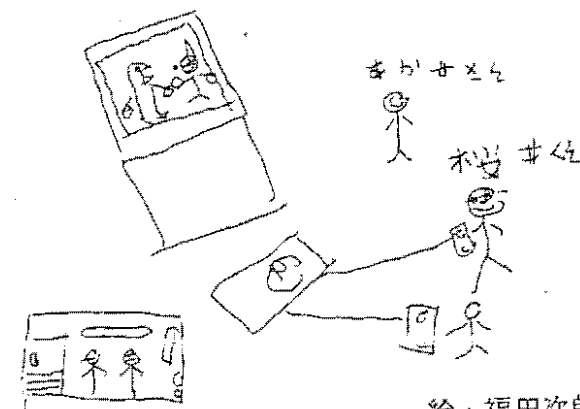
皆さんのあたたかいお心遣いと見守りをいつもありがとうございます。

新世紀もよろしくお願い致します。

60の声

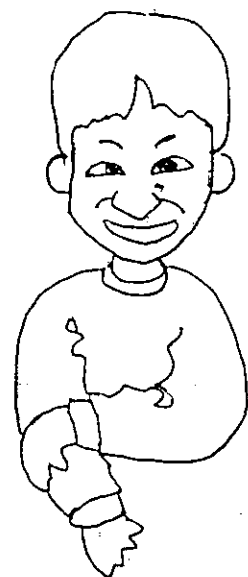
12月9日は 障害者の日です。
いつも 横浜市役所のそばで イベントをします。
横浜のいろいろな地域で 活動している人たちが
年に1回あつまります。
私は 友だちというほどではなくても
知り合いの人と会うと「元気にくらしているな」と
思います。「こんにちわ！」と言ったりするだけでも
「みんな頑張っているな」と思って 励まされたり
楽しみです。
集会では 歌や 演奏があったり、障害者の要望を発表
したりします。
私は よくわかりませんが 12月の寒い時に
この集まりがあるのは 少し残念です。
重い障害者はふだんでも、風邪を引いたり
しないように いつも気をつけて頑張っているのに
寒い時に外で長い時間いるという計画は おかしいと
思います。
もっと良い季節に やってほしいと いつも思います。

Y.O



絵：福田次郎

鏡を見ると思わず、にっこり
時間の経つのも忘れて、うっとり…
タオルケットブランコの揺れに最高の笑顔
そして、何かに夢中になると、私のあごと左手が
勝手に伸びてきて、はっと我に返って、照れ笑い
疲れていても、呼ばれると ついつい笑顔
そんな時は大好きな“ハチ ポチ ステーション”のグッチ裕三
私の疲れやいやなことを吹き飛ばしてくれる
繊細な私にはフルーツとミッキーに囲まれた
甘い生活がぴったり



章ちゃんと富岡章子さん

12月の報告

11月27日～11月29日 馬場・竹生宿泊
11月29日～12月1日 福田・大原宿泊
5日～8日 山田・高島宿泊
11日～15日 福田宿泊
11日～14日 馬場宿泊
11日～13日 中村宿泊
14日～15日 富岡宿泊
15日 スタッフ会議
18日 学習会
18日～22日 藤田宿泊
19日～22日 大原宿泊
22日 在職 建築アドバイザー榎木さん新

会員入会状況(平成12年12月25日現在)

◆会員 30名
◎賛助会員(個人) 137名
◎ ” (団体) 3団体

新入会者紹介(敬称・順不同)

◆ 小宮山 裕子
◆ 鈴木 久美



ひろしと山田宏さん

太い眉、鋭い目、硬い関節、そして…

乙女のような美しい指、
繊細さと豪快さ、静と動、過激さと穏健さ
相反するものを内と外に合わせ持っている
いつもは、静かに斜め45度から

リズムをとりながら世の中を見つめている
耳元でささやかれると…グェ～の声とともに
今まで眠っていたものが揺り起こされ、
もう誰にも止めることのできない、
もう一人の、元気者 宏が現れる

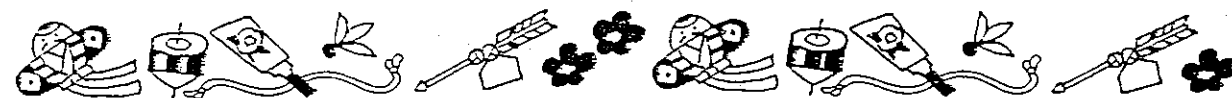
活動報告

今月も風邪が流行り、何名かは予定通りに宿泊することが出来ませんでした。みんな、一度風邪をひいてしまうとすぐには治らず、長引いてしまいがちです。現在は練習段階なので、メンバーの変更をして宿泊していますが、グループホームがスタートすると当たり前なのですが、そういう訳にもいかなくなります。

メンバーはもちろん、私たち職員も健康管理には十分に気を付けていきたいと思います。

今月でこの宿泊練習を始めて丸一年が経過しました。これまで特別大きな問題もなくやってこられたのも、多くの人たちの協力があつたからだと思います。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

(菅原・高橋)



支える会 1月の予定

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9 藤田 花岡	10	11	12	13
14	15 学習会 福田 阿部 竹生	16	17	18	19	20
21	22 藤田 高島	23	24	25	26 スタッフ会議	27
28	29 福田 中村 榎木さん新	30	31	1	2	3